

精神疾患とその治療

[講義] 第2学年 前期 選択 2単位

《履修上の留意事項》遠隔授業のみ実施

《担当者名》中野 倫仁

【概 要】

医学における精神的側面を対象とし、身体医学とともに医学の二大分野を構成する精神医学の総論と個別疾患に対する理解を深めるために開講する。公認心理師資格取得のための必修科目であり、受験予定者は履修する必要がある。

【学習目標】

精神疾患の生物学的側面と心理社会的側面の両者に対する知識を身につける。

日本が採用しているWHOの国際疾病分類（ICD - 10）での精神障害の分類を用いて、簡単な精神症状について該当する疾患を見いだすことができるようにする。

向精神薬等による心身の変化について学ぶ。

医療機関との連携について学ぶ。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	精神医学入門	精神医学の概要を学ぶ。	中野 倫仁
2	精神症状	精神症状のみかたを学ぶ。	中野 倫仁
3	精神疾患の診断	診断の基礎を学ぶ。	中野 倫仁
4	薬物療法	精神疾患の薬物療法について学ぶ。	中野 倫仁
5	統合失調症	統合失調症について学ぶ。	中野 倫仁
6	気分障害	統合失調症について学ぶ。	中野 倫仁
7	アルコール、物質依存	アルコール、物質依存について学ぶ。	中野 倫仁
8	不安障害群	強迫、パニック、ストレス関連障害について、学ぶ。	中野 倫仁
9	パーソナリティ障害等	パーソナリティ障害と性同一性障害について学ぶ。	中野 倫仁
10	神経発達症群	発達障害について学ぶ。	中野 倫仁
11	児童・思春期精神障害	児童・思春期精神障害について学ぶ。	中野 倫仁
12	高齢期の精神障害	高齢者の精神障害について学ぶ。	中野 倫仁
13	心理療法・支援の基本	心理支援について学ぶ。	中野 倫仁
14	リエゾン精神医学と心理支援	リエゾン関連について学ぶ。	中野 倫仁
15	多職種協同と医療連携	多職種と医療について学ぶ。	中野 倫仁

【評価方法】

定期試験80点。マークシート式テストを実施する。

講義13～15については、新型コロナのため講義回数が制限されたため、教科書および関係資料を自学して、レポート20点として、定期試験と合わせて100%とし、60点以上を合格とする。

【備 考】

教科書：精神疾患とその治療 医歯薬出版 2019年

参考書：標準精神医学（第7版） 医学書院 2018年

カプラン臨床精神医学テキスト メディカル・サイエンス・インターナショナル 2016年

精神医学入門 医学書院 2015年

【学習の準備】

講義終了後に、教科書および配付したプリントを復習しておくこと。

予習は、配布資料をよく読み理解に努める。（80分）

復習は、講義の学習内容を確認して理解できない部分はチェックし、参考書で調べるあるいは担当教員に質問する。（80分）

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

心の問題にかかわる職業人として必要な幅広い教養と専門的知識の修得に関連する講義である。

【実務経験】

医師

【実務経験を活かした教育内容】

実際の症例を多く提示して、理解を深める。